

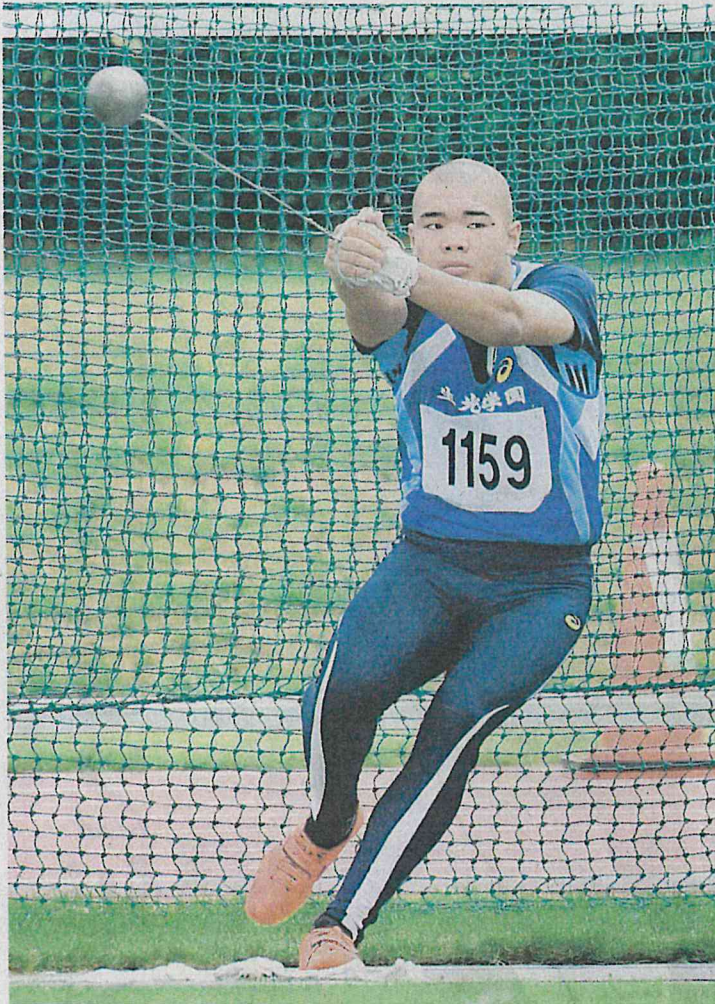
# 吉田(生光)

男子ハンマー

# 大会新V

# 戸崎(城南)

女子棒高跳び



陸上の第50回徳島県高校新人大会は20日、鳴門ボカリスエットスタジアムなどで開幕し、男女22種目が行われた。男子ハンマー投げは吉田匠(生光学園)が56㍎39の大会新記録で優勝。男子400㍎リレーを41秒79で制した鳴門渦潮と、女子棒高跳びで2㍎80を出して頂点に立った戸崎仁湖(城南)も大会新だった。各種目上位4人が四

県高校新人大会

国新人大会(10月17、18日・愛媛県総合運動公園ニンジニアスタジアム)に出場する。

## ライバルの存在好影響

吉田

男子ハンマー投げは共に生光学園2年の吉田と喜多が1投目から大会新記録を相次いでマークする展開となったが、3投目に56㍎39まで伸ばした

吉田に単配が上がった。ライバル対決を制した吉田は「大会記録と自己ベストの両方を更新できてうれしい」と喜んだ。

1投目に大会記録を1㍎塗り替える54㍎19を投げた直後、喜多がさらに1㍎上回る投てきを見せた。「勝てるか不安だったけど、リラックスして投げることを意識し

た」という2投目で逆転すると、勢いに乗った3投目で突き放した。普段から切磋琢磨(せつさたくま)し、力を伸ばしている2人。今大会までの自己ベストは喜多が上だったが、この日の記録で吉田が上回った。

吉田は「ライバルの存在はすごく大きい。きょうも競り合えたから良い投げができた」と話す。持ち記録を基に、近く参加者が発表される10月の全国高校大会(広島)まで約1カ月。出場できれば自身初となる全国舞台を見据え、吉田は「順位は考えず、自分の投げに集中したい」と表情を引き締めた。(石津遼)

男子ハンマー投げ決勝56㍎39の大会新記録で優勝した生光学園の吉田。鳴門大塚スポーツパーク第2陸上競技場

【男子】  
▽田籠投  
げの小宮路大幸(生光学園) 46㍎96  
②仁木(生光学園) 41㍎05  
喜多(生光学園) 31㍎12  
▽ハンマー  
投げの吉田匠(生光学園) 56㍎39  
Ⅱ大会新の喜多(生光学園) 54㍎30  
Ⅲ大会新の仁木(生光学園) 44㍎99

【女子】  
▽田籠投  
樹梨香(生光学園) 31㍎66  
桑原(脇町) 28㍎86  
③千肥(城南) 21㍎17  
▽ハンマー  
投げの中村真希(脇町) 23㍎35  
川口(生光学園) 19㍎97  
③臼井(脇町) 13㍎12



生光学園・小宮路大幸(男子円盤投げで今季の高校2年全

国ランキングトップとなる46㍎96を投げ)「今季前半は良い記録が出ていなかったが、徐々に良くなってきた。全国高校大会では3位内に食い込みたい」